

タイ国看護教育プロジェクト
実施協議チーム報告書

昭和55年8月

国際協力事業団
医療協力部

医二

J R

80 - 31

タイ国看護教育プロジェクト 実施協議チーム報告書

昭和55年 8 月

国際協力事業団
医療協力部

JICA LIBRARY



1042161[8]

医 二
J R
80 - 31

国際協力事業団	
受入 月日 84. 3. 22	122
登録No. 01345	92.9
	MCS

はじめに

タイ国政府の要請に基づき、看護教育プロジェクトに対する技術協力の可能性を見極めるため、昭和52年7月に派遣した事前調査チーム及び昭和53年7月並びに昭和55年6月に派遣した専門家グループの調査結果を検討し、昭和55年7月に実施協議チームを派遣した。

同実施協議チームは、本プロジェクトに係るタイ国政府関係者と協議を行ない、8月1日、都築公団長とタイ国側実施機関の責任者である保健省次官補との間で討議々事録(R/D)に署名した。これに伴い本プロジェクトは正式に発足することとなった。

以下は、本プロジェクト実施協議チームの報告であるが、団長をはじめ団員各位並びに同チーム派遣にご協力をいただいた関係機関に深甚なる謝意を表すると共に、本プロジェクト協力の実施にあたっては今後ともご協力を賜わるようお願いする次第である。

国際協力事業団
理事 長谷川 正 男

目 次

1. 実施協議チームの構成	1
2. 調 査 日 程	2
3. 実施協議に至る経緯	3
4. 実 施 協 議 の 内 容	4
5. 今後のプロジェクトの運営上の留意点	8
6. 資 料	9
(1) R/D	9
(2) TENTATIVE ESTIMATED SCALE OF THE PROJECT	21
(3) 看護教育における視聴覚機器の整備計画	24
(4) 清水，佐藤，真覚 3 専門家の調査報告	32
(5) タイ側の費請内容	37
(6) 日本側作成のR/D案に対するタイ側のコメント	40
(7) 中堅技術者養成計画	42
(8) 看護教育研修計画概要	55
(9) 看護婦及び助産婦教育カリキュラム	62

1 実施協議チームの構成

1. 団 長 都 築 公 厚生省医務局看護課長
2. 団 員 金 井 和 子 厚生省看護研修研究センター
(看護教育) 主任教官
3. 団 員 真 覚 富士子 (財)国際看護交流協会
(看護教育) 企画室長
4. 団 員 寺 沢 邦 昭 視聴覚コンサルタントセンター(AVCC)
(視聴覚教育) 海外部長
5. 団 員 伊 藤 雅 治 国際協力事業団医療協力部
(業務調整) 医療第二課長

2 調査日程

期 日	行 動 内 容
7月30日	バンコック着 (J L 7 1 7)
31日	午前 J I C A バンコック事務所にて打合せ 日本大使館表敬訪問 D T E C (Department of Technical & Economic Cooperation) 訪問 午後 保健省にて R / D に関し協議
8月 1日	午前 保健省にて R / D に関し協議 (保健省看護教育課主催昼食会に出席) 午後 D T E C にて R / D に署名 日本大使館に上記 R / D 署名の結果報告 (都築団長主催夕食会)
2日	資 料 整 理 (寺沢団員バンコック着)
3日	同 上
4日	保健省にて 5 5 年度供与機材に関する打合せ
5日	(寺沢団員を除き) 帰国 (J L 4 6 2)

(注) 寺沢団員は 9 日まで保健省視聴覚センター (A ・ V ・ センター)
の必要機材につき同センタースタッフと協議し、 1 0 日帰国。

3 実施協議に至る経緯

昭和52年7月に勝沼晴雄東京名誉教授を団長とする、インドネシア・タイ看護教育関係事前調査団が派遣された。

同事前調査団の調査により、タイ国保健省は

- (1) マハサラカム看護大学の新設
- (2) マハサラカム、ナコーンラジャシマ、サラブリの各看護大学及び保健省看護教育課に対する教育機材、視聴覚機材の供与
- (3) 11の看護大学及び保健省看護教育課に対する車輛の供与
- (4) 研修員の受入れ
- (5) 機材専門家の派遣等の要請を持っていることが判明した。

この調査結果に基づき、更に要請内容を詳しく把握するため、昭和53年7月に4名の専門家チームを派遣し調査を行なった。その結果、タイ国保健省はマハサラカム看護大学の新設を希望しているが、これがタイ国の第四次国家開発計画(1977~81年)に盛り込まれていないことから、タイ国政府の取組み方に足並みの乱れのあることが判明した。しかし本専門家チームの訪タイを機会にタイ国保健省はマハサラカムの看護大学新設計画を国家経済社会開発審議会(NESDB)に強力に働きかけ、同計画は日本の無償資金協力を前提として、第四次5ヶ年計画に組込まれることとなり、看護学校が完成した場合、その運営に必要な国内予算措置も講ぜられることとなった。

本件は技術協力と無償資金協力がパッケージとなった要請であり、その後タイ側のプライオリティーの関係から技術協力の実施協議までに若干の時間を要することとなったが、今回ようやく都築公厚生省医務局看護課長を団長に実施協議チームの派遣となったものである。なお今回の実施協議チームの派遣に先立ち、協力計画の技術的諸問題を協議するため、昭和55年6月8日から6月15日まで厚生省医務局看護課の清水課長補佐他2名の専門家を派遣した。同専門家チームは出発前日本側の協力計画(案)を持参しそれをもとに協議を行ない、協力の枠組について大筋で合意した。

この協議の結果をもとに実施協議チームの派遣前にR/Dのドラフトを作成し、これをタイ側にあらかじめ送付し、実施協議チームが日本を出発する前にタイ側のコメントを受理し、それに対する対処方針もあらかじめ検討して出発した。

4 実施協議の内容

昭和55年7月31日午後1時30分より5時までタイ国保健省において第1回目のR/D協議を行なった。この協議には日本側より、都築団長を始めとする団員、JICAバンコック事務所等々職員が参加し、在タイ日本大使館の村岡書記官が同席した。

一方、タイ側よりMiss Paga Sriyuktasuth(タイ国保健省看護教育課長)及びMr. Sutin Susila(DTEC スタッフ)が出席した。

実施協議チームの日本出発前にあらかじめタイ側から送付されたR/D(案)に対するコメント(資料№6)の項目に従い協議を行なった。

- (1) Format and obligation についてタイ保健省は既にDTECと協議を行ない、DTECの了解を得ている旨発言があった。
- (2) プロジェクト初年度のタイ側の予算措置に関し、1980年10月～1981年9月の会計年度は予算措置を講じてないためタイ側の負担する費用に関し、特に中堅技術者養成対策費は第2年度も100%日本側に負担して欲しい旨要請があった。これに対し日本側より初年度は¥14,000,000円の予算を用意しており、第2年目についてはタイ側の自助努力を期待して初年度の80%の予算を用意する考えである旨述べ、実施にあたっては計画中の9コースのうち予算の状況に応じてコースの数を減少させる等検討してはどうか提案し同意を得た。R/DのV-2について言及し、タイ側の自助努力の増大に伴い徐々に減少させる考え方を伝え、これに対しタイ側も了承した。
- (3) 相互協議の条項に関して、タイ側からなされたコメントは、R/D案の内容に関する理解不足から起きたものであり、日本側より、本条項はCoordinating Committeeとは全く別個のものであり、プロジェクトの当事者のみで解決出来ない重要な問題が発生した場合における政府間協議を定めたものであることを説明し、タイ側も理解するところとなりR/D案のまま合意した。

Coordinating Committee に関し、議長についてはタイ側よりUnder-Secretary of State for Public Healthとしたい旨提案があり日本側もこれを了承した。タイ側のメンバーについては

- (a) Project Director(NCD Director)
- (b) DTEC representative
- (c) Representative of Budget Bureau

の他に

- (d) Deputy Under-Secretary of State for Public Health
- (e) Head of Audio-Visual Center, NCD
- (f) Academic Head, NCD

を加えることで双方が合意した。

(4) プロジェクトの目的について、日本側の R/D 案では……for the purpose of improving the quality of nursing education in light of rural needs, and thus contributing to the development of primary health care in Thailand. となっていたが、タイ側より特に PHC に言及しないで欲しい旨要請があった。本プロジェクトは間接的に PHC に貢献するプロジェクトであるが、タイ政府は特に第 5 次保健計画で PHC を取りあげ独自のプロジェクトを設置するので混乱を避けたい旨表明し、討議の結果、……and thus contributing to the development of manpower and improvement of the quality of health services in rural areas in Thailand. とすることとなった。

(5) タイ側は、project Director のアシスタントを本プロジェクトのローカルコストで雇って欲しい旨希望を有していたが、それに関連して ANNEX II の Japanese Experts の中に現地採用の local experts を含むと解釈することが可能かどうか質問があったが、そのような解釈は無理である旨回答した。これに関連してプロジェクトのローカルコストで日本人専門家の業務遂行に必要なローカルスタッフを雇うことは可能である旨説明した。

(6) 最後にタイ側の署名者について討議し、Under-Secretary of State for Public Health 及び DTEC の Director General とすることで合意した。

引き続き、Estimated Scale of the Project 及び Tentative Schedule of Implementation に関する討議に移り、日本側より協力期間中(5年)に、専門家の派遣は約 150M/M、機材供与は 2 億 2,000 万円、研修員の受入れは 20 人である旨協力計画の概要を説明した。

(7) 日本人専門家については看護教育研究に協力出来る看護職更に無償資金協力に関連して発生する問題に助言できる人が望ましいことが双方で合意され、日本側は早急に人選・派遣をすすめる旨約束した。

Coordinator とは本プロジェクトの調整を行なう日本人のことである旨説明した。

(8) 機材供与について、特に Audio-Visual equipments は寺沢団員により、視聴覚センターの整備計画が作成され、55年度はとりあえず 2,000 万円程度でハードウェア中心の供与を行ない、視聴覚センターの整備全体に 1 億 5,000 万円程度計画的に振向けたいかどうか提案した。同センターのハード部門の整備はなるべく、プロジェクトの前半で実施し、以後ソフトウェアの開発に移行するのが望ましい旨日本側より提案し、タイ側も了承した。

(9) タイ側が要請していた教科書の印刷について、本件も機材供与の中に含めて取扱うことが可能である旨説明した。タイ側が独自に編集した教科書を日本の機材供与の一部として、現地調達により供与できれば、大きな効果が期待出来るであろう。いずれにしても予算の枠内でタイ側の priority より A-4 フォームで要請できる旨伝えた。

00 看護教育研究に必要な年間6万バツの費用については日本人専門家の現地業務費の一部として対応可能であるが、そのためには早急に専門家を派遣する必要がある旨説明した。同研究は本年10月から5ヶ年計画で開始したい意向であり、この点からも日本側としては専門家の早期派遣が必要である旨理解した。

01 研修員の人数についてタイ側は125名を要望したが、20名という線で合意した。これに関連してプロジェクトの平均的規模からいって年間4~5名が限度であり、日本側の実情を理解して欲しい旨伝え先方もこれを了解した。初年度についてはMiss Pagaを11月頃受入れる用意がある旨伝えた。

この後具体的な手続等の協議を行ない、協議を終了した。

8月2日午後13:30よりDTECにおいて、都築団長, DR. Vinich Asawasena, Deputy Under-Secretary of State for Public Health, Mr. Pracha, DTECの間で署名が行なわれた。出席者はJICAバンコク事務所北野所長, 等々力職員, 在タイ日本大使館村岡書記官, Miss Pagaタイ国保健省看護教育課長, Mr. Sutin Susila DTEC職員他であった。

(日本側 R/D 案と合意に達した R/D の相違箇所)

日 本 側 R/D 案

署名した R/D

1. R/D 付属書第 1 項第 1 条の協力の目的に関し、

~ for the purpose of improving the quality of nursing education in light of rural needs, and thus contributing the development of primary health care and improvement of the quality of health services in rural areas in Thailand.

2. R/D 付属書第 6 項第 2 条のタイ政府のとるべき措置に関する表現

, the Government of Thailand will take necessary measures to meet:

- (1) Expenses necessary ~ ;
- (2) Customs duties, ~ ;
- (3) All running expenses ~ .

5 今後のプロジェクト運営上の留意点

(1) タイ国の Rural Needs

タイ国における看護婦の役割を認識し、このプロジェクトの位置づけに関し常に念頭におく必要がある。看護婦の役割については、特に Rural Needs に照らして判断する必要がある。日本のそれとは事情が異なることを常に念頭に置く必要がある。

(2) 無償資金協力との関係

本プロジェクトは二つの Activity を中心に推められる。視聴覚センターの機能の充実の一つの柱となるが、少ない教師陣で大量の学生の教育を行なうためには視聴覚教材は有力な手段のひとつとなる。そのような観点から視聴覚センターにおいて作成される教材はマハサラカーンの看護大学等で使用され、評価されることになる。専門家派遣の観点からも技術協力と無償資金協力を有機的に関係出来る人材を選ぶ必要がある。

(3) 看護教育研究に対する協力

タイ国保健省が実施している看護婦養成計画を評価するため、5年間の長期にわたり計画的な研究を実施するものであり、当初の計画立案の周到さと、継続的な技術的助言が鍵となるであろう。又タイ側の制度そのものを評価の対象とすることから、あくまで技術的な助言者としての立場を守り、内政干渉とならないよう常に留意する必要がある。

(4) 日本側の国内体制の確立

厚生省看護課、同研修研究センター、国際看護交流協会を中心とした国内の協力体制の確立がプロジェクトの成否の鍵となる。

従ってこの三者が中心となって専門家のリクルート、研修員の受入れ、機材の選定等で関係してゆく必要がある。更に本件プロジェクトは視聴覚の部分が大きな比重を占めることから AVCC の協力が重要である。

(5) 早期に長期専門家を派遣する

看護教育研究、無償資金協力への助言等も含めて、日本人専門家の役割は重要であるので早期に優秀な専門家を派遣する必要がある。

THE RECORD OF DISCUSSIONS BETWEEN THE JAPANESE
IMPLEMENTATION SURVEY TEAM AND THE AUTHORITIES
CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF THAILAND ON THE
JAPANESE TECHNICAL COOPERATION FOR THE NURSING
EDUCATION PROJECT

The Japanese Implementation Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as JICA) and headed by Miss KIMI TSUZUKI, Director of Nursing Division, Ministry of Health and Welfare, visited Thailand from July 30 to August 5, 1980 for the purpose of working out the details of the technical cooperation program concerning the Nursing Education Project in Thailand.

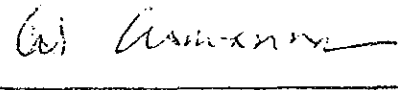
During its stay in Thailand, the Team exchanged views and had a series of discussions with the Thai authorities concerned in respect of desirable measures to be taken by both Governments for the successful implementation of the above-mentioned Project.

As a result of the discussions, the Team and the Thai authorities concerned agreed to recommend to their respective Governments the matters referred to in the document attached hereto.

Bangkok, August 1, 1980



Miss Kimi Tsuzuki
Head of the Japanese
Implementation Survey Team



for Dr. Prakorb Tuchinda
Under-Secretary of State for
Public Health
Ministry of Public Health



for Mr. Apilas Osatananda
Director General
Department of Technical and Economic Cooperation

THE ATTACHED DOCUMENT

I. COOPERATION BETWEEN BOTH GOVERNMENTS

1. The Government of Japan and the Government of Thailand will cooperate with each other in implementing the Nursing Education Project (hereinafter referred to as "the Project") for the purpose of improving the quality of nursing education in light of rural needs, and thus contributing to the development of manpower and improvement of the quality of health services in rural areas in Thailand.
2. The Project will be implemented in accordance with the Master Plan which is given in Annex I.

II. DISPATCH OF JAPANESE EXPERTS

1. In accordance with the laws and regulations in force in Japan, the Government of Japan will take necessary measures through JICA to provide at its own expense services of the Japanese experts as listed in Annex II through the normal procedures under the Colombo Plan Technical Cooperation Scheme.
2. The Japanese experts referred to in 1 above and their families will be granted in Thailand the privileges, exemptions and benefits no less favourable than those accorded to experts of third countries working in Thailand under the Colombo Plan Technical Cooperation Scheme.

III. PROVISION OF MACHINERY AND EQUIPMENT

1. In accordance with the laws and regulations in force in Japan, the Government of Japan will take necessary measures through JICA to provide at its own expense such machinery, equipment and other materials necessary for the implementation of the Project as listed in Annex III, through the normal procedures under the Colombo Plan Technical Cooperation Scheme.
2. The articles referred to in 1 above will become the property of the Government of Thailand upon being delivered c.i.f. to the Thai authorities concerned at the ports and/or airports of disembarkation, and will be utilized exclusively for the implementation of the Project in consultation with the Japanese experts referred to in Annex II.

IV. TRAINING OF THAI PERSONNEL IN JAPAN

1. In accordance with the laws and regulations in force in Japan the Government of Japan will take necessary measures through JICA to receive at its own expense the Thai personnel connected with the Project for technical training in Japan through the normal procedures under the Colombo Plan Technical Cooperation Scheme.
2. The Government of Thailand will take necessary measures to ensure that the knowledge and experience acquired by the Thai personnel from technical training in Japan will be utilized effectively for the implementation of the Project.

V. PROVISION OF SPECIAL MEASURES

1. For fostering the smooth promotion of the Project, in accordance with the laws and regulations in force in Japan, the Government of Japan will take necessary measures through JICA to finance a part of the following expenditures within Thailand;
 - (1) expenditures for making teaching materials,
 - (2) travel allowance of training tour,
 - (3) travel allowance of field training for instructors and trainees,
 - (4) special instructors' fees and
 - (5) materials for trainings.
2. The amount of the above-mentioned financing through JICA will be reduced step by step in parallel with the self-help efforts on the Thai side which will continue to be increased every year during this cooperation.

VI. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF THAILAND

1. In accordance with the laws and regulations in force in Thailand, the Government of Thailand will take necessary measures to provide at its own expense:
 - (1) Services of the Thai counterpart personnel and administrative personnel as listed in Annex IV;
 - (2) Land, buildings and facilities as listed in Annex V;
 - (3) Supply or replacement of machinery, equipment, instrument, vehicles, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than those provided through JICA under III above;
 - (4) Transportation facilities and travel allowance for the Japanese experts for the official travel within Thailand;
 - (5) Suitably furnished accommodations for the Japanese experts and their families.

2. In accordance with the laws and regulations in force in Thailand, the Government of Thailand will take necessary measures:

- (1) To meet expenses necessary for the transportation within Thailand of the articles referred to in III above as well as for the installation, operation and maintenance thereof;
- (2) To exempt customs duties, internal taxes and any other charges, imposed in Thailand on the articles referred to in III above;
- (3) To meet all running expenses necessary for the implementation of the Project.

VII. ADMINISTRATION OF THE PROJECT

1. The Japanese experts will give necessary technical guidance and advice to the Thai staff associated with the Project pertaining to the implementation of the Project, and the Thai authorities concerned will be responsible for the administrative and managerial matters pertaining to the Project.
2. For the successful implementation of the Project, the Coordinating Committee will be established with the members as listed in Annex VI. The functions of the Committee are as follows:
 - (1) to formulate plans for the Project,
 - (2) to review the implementation of the Project and
 - (3) to advise the Thai authorities concerned regarding the implementation of the Project at all stages and at all levels.

VIII. CLAIMS AGAINST JAPANESE EXPERTS

The Government of Thailand will undertake to bear claims, if any arises, against the Japanese experts engaged in the Project resulting from, occurring in the course of, or otherwise connected with the discharge of their official functions in Thailand except

for those arising from the willful misconduct or gross negligence of the Japanese experts.

IX. MUTUAL CONSULTATION

There will be mutual consultation between the two Governments on any major issues arising from, or in connection with this Attached Document.

X. TERM OF COOPERATION

The duration of the technical cooperation for the Project under this Attached Document will be five years from the date of signature.

ANNEX I MASTER PLAN

1. Objective

The Project aims at contributing to the improvement of nursing education in Thailand through research activities on nursing education, development of teaching methodology and strengthening of nursing manpower development programs.

2. Implementation

The Government of Japan will cooperate with the Government of Thailand to carry out the Project through the dispatch of Japanese experts, acceptance of Thai personnel for training in Japan and the provision of equipment. And the Government of Thailand will assume the responsibilities for the implementation of the Project with due regard to the advices and decision made by the Coordinating Committee.

3. Activities under the Project

- (1) Research activities in the field of nursing education for the evaluation of the nursing education programs conducted by the Thai Ministry of Public Health.
- (2) Strengthening of function of the Audio-visual Center.
- (3) Development of teaching methods mainly on medical-surgical and pediatric nursing education.
- (4) Other activities mutually agreed upon as necessary.

ANNEX II JAPANESE EXPERTS

1. Expert in nursing education
2. Expert in audio-visual education
 - (1) Expert for hardware
 - (2) Expert for software
3. Coordinator
4. Other experts mutually agreed upon as necessary.

ANNEX III LIST OF THE ARTICLES

Machinery, equipment, vehicles and other materials necessary for the implementation of the Project.

ANNEX IV LIST OF THAI STAFF

1. Project Director (Director of the Nursing Colleges Division, Ministry of Public Health).
2. Counterpart personnel to the Japanese experts.
3. Clerical and service personnel such as typists, clerks, drivers and etc.
4. Other personnel mutually agreed upon as necessary.

ANNEX V LIST OF LAND, BUILDINGS AND FACILITIES

The Government of Thailand offers sufficient land, buildings and facilities to execute the Project smoothly.

ANNEX VI COMPOSITION OF THE COORDINATING COMMITTEE

Chairman: Under-Secretary of State for Public Health

Thai Side

1. Deputy Under-Secretary of State
for Public Health
(Ministry of Public Health)
2. Project Director
(Nursing, Colleges Division,
Ministry of Public Health)
3. Department of Technical and
Economic Cooperation Representative
4. Representative of Budget Bureau
5. Academic Head (NCD)
6. Head of A.V. Center (NCD)

Japanese Side

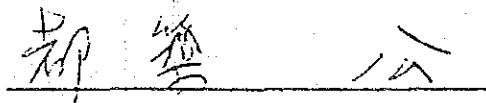
1. Team Leader
2. Experts
3. Representative of Japan
International Cooperation Agency

Note: Official of the Embassy of Japan may attend the Coordinating
Committee as observer.

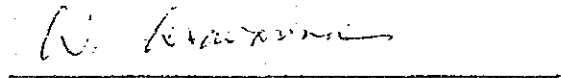
資料(2) Tentative Estimated Scale of the Project & Tentative
Schedule of Implementation

The Japanese Implementation Survey Team for the project of Nursing Education in Thailand, and the Government of Thailand have jointly formulated the Estimated Scale of the Project and the Tentative Schedule of Implementation as annexed hereto, with reference to the Record of Discussions between the Japanese Implementation Survey Team and the authorities concerned of the Government of Thailand on the Project.

Bangkok, August 1, 1980



Miss Kimi Tsuzuki
Head of the Japanese
Implementation Survey Team



for Dr. Prakorb Tuchinda
Under-Secretary of State for
Public Health
Ministry of Public Health

TENTATIVE SCHEDULE OF IMPLEMENTATION

Fiscal Year	1980	1981	1982	1983	1984	1985	Total
I Dispatch of Japanese experts Expert in : nursing education audio visual education en software hardware coordinator others	↙↘↔↔	↔↔	↔↔	↔↔	↔↔	↔↔	approximately 150 men/month
	↔↔	↔↔	↔↔	↔↔	↔↔	↔↔	
	↔↔	↔↔	↔↔	↔↔	↔↔	↔↔	
	↔↔	↔↔	↔↔	↔↔	↔↔	↔↔	
	↔↔	↔↔	↔↔	↔↔	↔↔	↔↔	
II Training of Thai personnel in Japan In the fields of : nursing education audio visual education ethers	1 person	5 persons	5 persons	5 persons	4 persons	approximately 20 persons	
	↙	↘	↘	↘	↘	↘	
III Provision of machinery, equipment and materials	↙	↘	↘	↘	↘	↘	approximately 220 million yen

ANNEX: TENTATIVE ESTIMATED SCALE OF THE PROJECT

- I. Number of Japanese Expert approximately 150 man/month

- II. Amount of Provision of approximately 220 million yen
Machinery, Equipment and
Materials (CIF Bangkok)

- III. Number of Thai personnel approximately 20 persons
to study in Japan

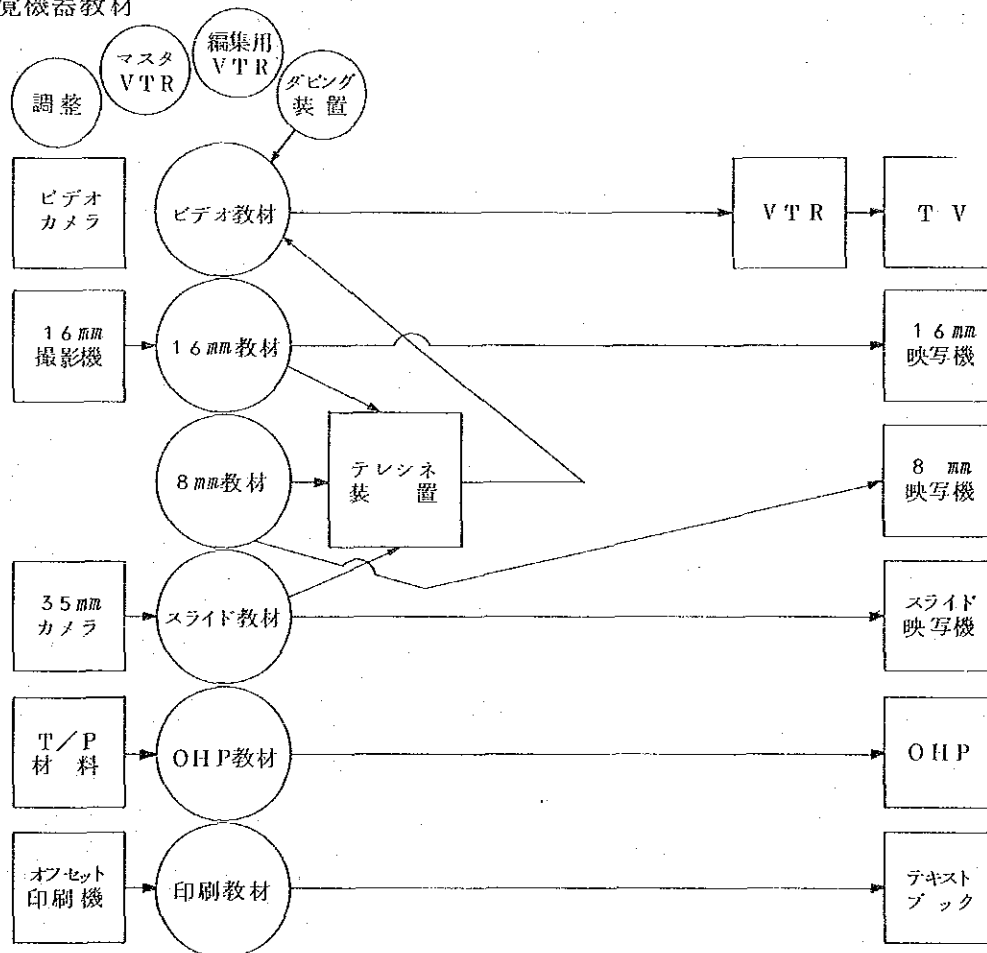
NOTE: This schedule is subject to conditions that necessary budget will be acquired for the implementation of the Project.

資料(3) 看護教育における視聴覚機器の整備計画

タイ国における視聴覚の現状は初期の導入段階であり、「機器の単体利用」の域を出ていない。看護教育においても例外でなく、各COLLEGEにスライド映写機1台、OHP投影機1台、場合によっては16mm映写機1台位が常装備である。

一方、タイ国に於いても看護婦の不足は年々その割合を増し、早期に大量の看護婦を社会に流出する必要に迫られている。多数の対象に対して、能率的に確実な看護婦養成を目標に関係諸氏の検討・協議が行われ、教育の方法そのもの見直しと外部に対して教育の援助を決定すると共に、教育方法については視聴覚的手段による教育を指針として2年前厚生省の新築と共にその内部にスタジオを設備し本格的に教材の作製に着手しようとする試みが見られる。看護教育の分野に於いては(他の分野もそうであると思われるが)タイの母語国であるタイ語におけるソフトウェアがほとんどなく学生に対する教授も教師の講義をただ一方的にノートするいわゆる一方通行の教育が日常であり自から求めて学習するには余りにも資料その他が不足である。このような現状の中で他国の教育に対する援助には自ずと限界があり、又その域を越えてはならないものがあるはずである。云わば我々はその環境作りと方法のアドバイスに終始するのが妥当かと思う。

1. 視聴覚機器教材



(図1)

図-1は教材の種類と機器を示したものである。

視聴覚の機器については、その機器の特性に合わせて授業の中で使い分けることが視聴覚利用の上手な使い方であるが、前に述べた様にそれ等の生命と云うべきタイ語のソフトウェアがほとんどなく、これ等のソフトの作成から行わなければならない現状から考えて、異なる数種の教材を同時に作成することは非常に多くの労力と時間が掛るのでまずこれ等の中から中心とする教材を絞り、他は補助的なものとする方法が便宜上適当と考える。タイ国側に於いても中心教材と補助教材を分ける考え方に同意があり中心教材をビデオ教材とテキスト教材に置き、他の教材を補助とする。

2. センターとローカル

教材の作成の場をセンター（もちろん現場に於ける作成もあるが）とし、教材作成機器の大半はセンターに設備し、教材作成のオペレーター、メンテナンスの要員を配置し、専門的に教材作成を行う。場所は厚生省のAVセンターを当てる。人員は最低2人の確保が必要である。ローカルは各COLLEGEがそれに相当し、ここは実際の教育の場である。センターからの教材を受け、これ等の教材の再生機能を持つ機材を設置する。数は多ければ多い程良いが当初は1セットか2セットを配し、将来は各教室に1セットの機材が設備されることが望ましい。

3. 設 備

センターおよびローカルの設備を充実するために下記のような機材を供与することが良いと思われる。

センターについてはすでにあるスタジオの更新を行い、グレードはローカルに教材の配布が出来る程度のもとし、日本で言えば高校の設備から大学の設備位のものとする。

ビデオは $\frac{3}{4}$ をマスターとし、ローカルでの使用テープは経費の点から $\frac{1}{2}$ のテープ使用とする。又スタジオについてはすでに1部使用可能な機器があるため、その機器を利用する面から同一メーカーの機種が同期、その他色調整の面からも適当であると思う。

なお、設備の優先順位はセンターを第1位として、ローカルを次とする。

A センター

1. COLOR TV CAMERA	1 SET.
1 - 1 CAMERA HEAD	2
1 - 2 VIEWFINDER	2
1 - 3 CAMERA CONTROL UNIT	2
1 - 4 IHNHANCER UNIT	2
1 - 5 REMOTE CONTROL UNIT	2
1 - 6 CAMERA CABLE 15m	2
1 - 7 REMOTE CABLE 10m	2
1 - 8 INTERNAL SYNC UNIT	2

1 - 9	COMEHEAD	2
1 - 10	TRIPOD	2
1 - 11	ZOOM LENS	2
1 - 12	HEADSET	2
2.	20 INCH COLOR TV MONITOR	1
3.	WAGON	1
4.	MICROPHONE	5
5.	MICROPHONE HANGER	3
6.	BOOM STAND	2
7.	SPEAKER BOX	2
8.	CONNECTOR PANEL	1 SET
9.	CONNECTION CABLE	1 SET
※10.	TELECINE	1 SET
10 - 1	MULTIPLEXER UNIT	1
10 - 2	16 mm FILM PROJECTOR	1
10 - 3	8 mm FILM PROJECTOR	1
10 - 4	35 mm SLIDE PROJECTOR	1
10 - 5	COLOR TV CAMERA	1
10 - 6	CAMERA CONTROL UNIT	1
10 - 7	13 INCH COLOR TV MONITOR	1
11.	VIDEO TITLE GENERATOR	1 SET
11 - 1	COLOR TV CAMERA	1
11 - 2	OPERATION PANEL	1
11 - 3	LENS	1
11 - 4	TITLE GENERATOR	1
12.	TELOP	1 SET
12 - 1	B/W TV CAMERA	1
12 - 2	ZOOM LENS	1
12 - 3	TELOP EQUIPMENT	1
13.	VIDEO CONTROL CONSOLE	1 SET
13 - 1	B/W VIDEO MONITOR	5
13 - 2	SPECIAL EFFECTS GENERATOR	1
13 - 3	CHROMA KEYS	1
13 - 4	REMOTE CONTROL PANEL	2

※保健省 A.V. センターに TELECINE は設備されているので、使用可能であれば削除する。

13 - 5	OPERATION PANEL	1
13 - 6	COMMUNICATION EQUIPMENT	1
13 - 7	VIDEO POINTER	1
13 - 8	VIDEO TIME GENERATOR	1
13 - 9	CONNECTION CABLE	1
13 - 10	CONTROL CONSOLE	1
14.	VIDEO RACK	1 SET
14 - 1	CAMER CONTROL UNIT	1
14 - 2	CAMER CONTROL UNIT	1
14 - 3	COLOR SYNC GENERATOR	1
14 - 4	SYNC DISTRIBUTION AMP	1
14 - 5	VIDEO DISTRIBUTION AMP	1
14 - 6	TIME BASE CORRECTOR	1
14 - 7	VIDEO JACK BOARD	1
14 - 8	VIDEO RACK	1
14 - 9	CONNECTION CABLE	1
15.	AUDIO MIXING CONSOLE	1 SET
15 - 1	MIXING AMP	1
15 - 2	AUDIO AMP	1
15 - 3	CONSOLE	1
15 - 4	MONITOR SPEAKER	1
15 - 5	CONNECTION CABLE	1
16.	SIDE CONSOLE	1 SET
16 - 1	OPEN REEL TAPE DECK	1
16 - 2	CASSETTE TAPE DECK	1
16 - 3	SIDE CONSOLE	1
16 - 4	CONNECTION CABLE	1
17.	COLOR TV & RECEIVER MONITOR	1 SET
17 - 1	20 INCH COLOR TV MONITOR	2
17 - 2	20 INCH COLOR RECEIVER MONITOR	1
17 - 3	HANGER CABINET	1
18.	VIDEO TYPE WRITER	1
19.	VIDEO EDITING	1 SET
19 - 1	$\frac{3}{4}$ INCH COLOR VTR	2

19 - 2	EDITING UNIT	1
19 - 3	20 INCH COLOR TV MONITOR	1
19 - 4	CONSOLE	1
19 - 5	CABLE	1
20.	MASTER VTR	1 SET
20 - 1	¾ INCH MASTER VTR	1
20 - 2	20 INCH COLOR TV MONITOR	1
20 - 3	CONSOLE	1
20 - 4	CABLE	1
21.	AM. FM. /TV TUNER	1 SET
21 - 1	AM. FM. TUNER	1
21 - 2	TV TUNER	1
22.	CONECTOR PANEL	1
23.	CONNECTION CABLE	1
24.	PORTABLE DIMMER	1 SET
25.	ANNOUNCE ROOM EQUIPMENT	1 SET
25 - 1	MICROPHONE	1
25 - 2	MICROPHONE STAND	1
25 - 3	INTERCOM UNIT	1
25 - 4	HEADSET	1
25 - 5	FADER UNIT	1
25 - 6	TABLE	1
25 - 7	SPEAKER BOX	1
25 - 8	20 INCH COLOR TV MONITOR	1
25 - 9	WAGON	1
26.	VIDEO DUPLICATION SYSTEM	1 SET
26 - 1	¾ INCH COLOR VTR	1
26 - 2	CONTROL PANEL	1
26 - 3	½ INCH COLOR VTR (VHS)	3
26 - 4	POWER PANEL	1
26 - 5	VTR RACK	1
26 - 6	20 INCH COLOR TV MONITOR	2
26 - 7	AUDIO & VIDEO SELECTOR	1
26 - 8	AUDIO VIDEO DISTRIBUTION AMP	1

26 - 9	CONNECTION CABLE	1
27.	AUDIO DUPLICATION SYSTEM	1SET
28.	CONNECTOR PANEL & CONNECTION CABLE	1SET
29.	PORTABLE VTR	1SET
29 - 1	PORTABLE COLOR TV CAMERA	1
29 - 2	VIEWFINDER	1
29 - 3	ZOOM LENS	1
29 - 4	MICROPHONE	1
29 - 5	BATTERY CHAGER	1
29 - 6	BATTERY BELT	1
29 - 7	VTR CABLE	1
29 - 8	PORTABLE VTR	1
29 - 9	MINI LIGHT	1
30.	STUDIO AIR CONDITIONER	1
31.	DARK ROOM AIR CONDITIONER	1
32.	DARK ROOM REFRIGERATOR	1
33.	VACUUM CLEANER	1
34.	HORIZONT CURTAIN	1
35.	VIDIO PROTECTOR 50 INCH	1
36.	½ INCH COLOR VTR(VHS)	1
37.	COLOR DOCUMENT VIEWER	1
38.	SPARE PARTS	1
39.	35mm STILL CAMERA	1
40.	TEST EQUIPMENT	1
41.	VTR TAPE ¾ INCH 60 MINU	200
42.	VTR TAPE ½ INCH VHS 60 MINU	1,000
43.	VTR TAPE ¾ INCH 20 MINU	200
44.	VTR TAPE ½ INCH 30 MINU	1,000
45.	16mm MOVIE CAMERA(SOUND SYNC)	1
46.	35mm COLOR FILM	500
47.	8mm COLOR FILM	200
48.	16mm COLOR FILM(100F)	200
49.	AUDIO CASSETTE TAPE(60MINU)	500
50.	AUDIO OPEN TAPE(7 INCH)	100

51.	35mm PLASTIC MOUNT	20,000
52.	TRANSPARENCY FILM	10,000
53.	T/P PEN (OIL) 6 COLOR PACK	200
54.	T/P PEN(WATER) 6 COLOR PACK	200
55.	T/P FRAME	5,000
56.	DARK ROOM EQUIPMENT (FOR 35mm STEEL CAMERA)	1SET
57.	FILM DRYER	1
58.	LIGHT CATKIT	2
59.	LIGHT PORTABLE TYPE	1
60.	LIGHT METER	2
61.	OFFSET PRINTING (WITH CUTTER, BINDER)	1
62.	STEPLADERS	2
63.	8mm REEL (800f)	20
64.	16mm REEL (1,200f)	20
65.	AV EQUIPMENT TABLE	1
66.	PORTABLE SCREEN	2
67.	OHP TABLE	2
68.	WHITE BOARD	2
69.	TEST SCORING MACHINE	1SET
70.	TYPEWRITER ELECTRIC(ENGLISH)	2
71.	TYPEWRITER ELECTRIC(TAHI)	2
72.	TABLE TOP SCREEN	2
73.	HURSING EDUCATION SOFT WARE	1SET

Bカレッヂ

1.	VTR 1/2 INCH	17
2.	TV 20 INCH COLOR(WITH STAND)	29
3.	OHP	10
4.	OHP TABLE	10
5.	SLIDE PROJECTOR	20
6.	FILMLOOP PROJECTOR	2
7.	SCREEN PORTABLE	10
8.	DAYLIGHT SCREEN	4

9. CASSETTE TAPE RECORDER	3
10. 8mm PROJECTOR	2
11. SOUND FILMSTRIP PROJECTOR	2
12. PAPER COPIER	3
13. AMPLIFIER (2MIC, 4SPEAKER)	11
14. OPAQUE PROJECTOR	1
15. 16mm PROJECTOR	1
16. 35mm STILL CAMERA	1

4. オペレーター育成

旧AVスタジオ完成と共に主任技術者と助手1名が装置のオペレーターとして勤務しているが、機器更新と共に本格的にオペレーターの教育を行い、正しい機器操作、メンテナンスを行え得る人材の育成を行うのが良いと思われる。

そのため機器の供与前1～1.5ヶ月の日本での講習と装置が完成した後に日本側よりタイ国へ技術者を派遣し、1～1.5ヶ月の技術授受を行う。(2～3年)

5. 教材作成

教材作成について重要なことは視聴覚教材を主教材としてカリキュラムを組むことであり、このカリキュラムの組み方が教育の内容を決定するものである。

看護教育の視聴覚的カリキュラムの編さんに当っては当教育の専門家5～6名と視聴覚の関係の専門家を加えてチームを作り作業を行う方法が良い。

カリキュラムに基づく視聴覚教材の作成上には台本、カメラワーク、色調等むずかしい点もあるので日本からソフトウェアの専門家を1～1.5ヶ月派遣し指導するのが良いと思う。

資料(4) 清水, 佐藤, 真覚 3 専門家の調査報告

1. 調査期間 1980年6月8日(日) ~ 6月15日(日)

2. 調査団メンバー
清水 嘉与子 厚生省医務局看護課
佐藤 恒子 " " 管理課
真覚 富士子 国際看護交流協会

3. 調査日程

6月8日 バンコック着
6月9日 am JICA, 日本大使館にて打合せ
pm タイ政府関係者へ表敬訪問
タイ看護制度の現状について説明をうけ、日程調整
6月10日 ナコンラジャシマ看護学校, 病院等見学
6月11日 サラブリ看護学校, 病院見学
6月12日 日本側提案を中心に協議
6月13日 am レポート作成
pm JICA, 日本大使館に対し報告
6月14日 タイ側修正文書受領
6月15日 帰国

4. 調査報告書

1) タイ国看護教育制度の変革とプロジェクトの推進

マンパワー開発に主眼のおかれた第四次国家保健計画(1977年~1981年)は保健省看護教育果の努力により量的には一応の目標数を達成しつつあるが、さらに看護教育制度の上でも著しい変革を成しとげつつある。

たとえば前回調査チーム訪タイ(1978年7月)后になされた主な変革をあげると次のとおりである。

(1) 従来高卒+3.5年で行っていた教育を4年に延長し(1980年から4年プログラム発足、なお1977年からは3.5年の卒業生のための6か月の補足教育が行われていた)カリキュラムの内容も従来の病院中心のものから地域をもふくめた総合的カリキュラムに精選した。この卒業生はProfessional Nurseという。

(2) 従来の中卒+1.5年の准看護婦教育を1980年限りで廃止し、従来の准看学校(7校)をすべて1980年から高卒+2年のプログラムに変えた。この卒業生はTechnical

Nurse という。

また近く3校が開設さえる予定である。

- (8) Technical NurseがProfessional Nurseになるためには一定試験合格後4年プログラムの3年に編入できる。従ってカリキュラムの上でも1,2年ではごく一時的疾病に対処できる知識と技術を習得できるように、また3,4年ではより複雑な疾病やケースに対処できる知識や技術を習得できるように工夫されている。

1980年はじめての両課程の入学生のために全国統一、共通問題による入学試験が16,000人に対し看護教育課の責任のもとに行われた。

- (4) 病院側指導者のための研修コースが1980年から開始された。

現在第五次国家保健計画(1980~1986)を策定中であるが看護教育課としては、今後のマンパワーの充実、教員や臨床指導者の育成、教育のプログラムの評価及び改善等に努めることとしており、日本からの無償協力援助ならびに技術協力援助はこれらの施策をすゝめる上で時宜を得たものといえよう。

2) Plan of Action (Draft) にもとづく協議内容の要約

(1) 看護教育研究について

要請内容 : 1980年より開始した新プログラムの評価,改善のため、とりあえず4年プログラムの学生を対象に追跡調査,研究をしたい。学校関係者よりなる委員会を開催し、さらに日本の専門家の長期にわたる協力・助言をうけながら研究に着手したい。年間経費60,000B

協議内容 : 具体的研究計画案ならびに予算の積算案(とくに初年度)の提出をタイ側に求めた。一部経費についてタイ側で準備する可能性のあることについてタイ側が表明した。

(2) 教育方法,技術の開発について

要請内容 : A.V. Center, 2 collegeの機材供与
NCD,各 collegeの車輛
A.V. Centerはすでに教材作成に着手したが(VTR 6本, Slide 55項目)、さらに教材開発する必要があること、またコピーを各 collegeにおくりたいこと。このための機材供与と共にAV専門家、ならびに看護教育専門家の援助をうけたい。A.V. Centerの機材は2 collegeのそれより優先度が高い。

協議内容 : A.V. Center用の必要機材について優先順位をつけることをタイ側に求めた。

車輛については技術協力の枠内では非常に困難であること、但してマハサラカンは無償援助との関係で、またNCDは専門家滞在との関係で検討の

余地はあろうとコメントを付した。

(3) 研修生の受入れについて

要請内容 : 教育臨床の場のスタッフに広く海外の看護活動をみる機会を与え、教育刺激を与えるため、できるだけ多くの研修生をうけいれてほしい。期間を短縮してでも多く派遣したい。

協議内容 : 本プロジェクトのカウンターパートとなりうる者をえらぶこと、初年度は是非バガ課長に日本の看護をみてほしいこと、1年間の受入れ限度は5人であることを申入れたところ5年間計20名の派遣案が提示された。

なお、その際バガ課長から自分は職責上2週間以上は職を離れられないが、随行を1人みとめてほしいむね要望された。

(4) 教科書の印刷・作成について

要請内容 : 1978年10月から新カリにもとづく教科書づくりに着手しており、予定された7科目のうち6科目がすでに完成し、印刷製本をまっばかりである。今後1科目(看護管理)を早急に完成させ、さらに学生の個人学習を援けるため、より具体的な学習指導書づくりに着手したい。

協議内容 : 日本の専門家には言葉の問題もあり、直接この作業に協力することは困難であること。但し将来における教材作成については協力する余地はあろうとのコメントを付した。

(5) 中堅技術者養成対策費について

要請内容 : タイ側計画中の研修の充実、新たな研修の企画等を含め10種のを開催したい。(資料7 参照)

年間経費 670,440 バーツ

(注) 当初タイ側計画中の7種の研修会議のほか新たに3種の開催を要請してきたが、内容的に若干問題があったため、上記案に訂正した。

協議内容 : 中堅技術者養成対策費の性格、使用できる予算の範囲等について説明、タイ側も了解。

(注) 新たに提出された10種の研修・会議等については協議する余裕がなかったが、ほぼ当方の申入れに従った訂正がなされ、いずれのコースも本プロジェクト推進に有益なものと考えられる。

(6) 専門家派遣について

要請内容 : (1) AV関係

AV機器のmaintenance, operation 等についてできれば機器装着時から指導してほしい、少くとも3か月は滞在してほしい。

教材作成についての看護専門家からの指導も歓迎する。

(2) 看護教育関係

まず看護研究者(教育者)に研究に協力してほしい、教材開発、カリキュラム評価開発についてはどの分野からでも協力助言を歓迎する。

協議内容 : 研究は長期にわたるので日本でも専門家グループを編成して協力内容の統一をはかりつつ専門家派遣をしたいこと、少くとも3か月以上複数で送りたいが、可能な限り長期派遣を考えたいことをコメントし了承された。タイ滞在中はNCDを本拠地とし、AVセンター各college等必要に応じ協力することです承された。

(7) その他(Project Directorの助手採用について)

要請内容 : プロジェクト進行の5年間、Project Directorとなるバガ課長の雑務を補佐するアシスタントを、たとえば中堅技術者養成対策案の一部で雇上げたい。

協議内容 : 新たに出された要請であり、即答することはできない。一般に専門家派遣中、専門家のアシスタントを雇用することの可能性はあるが、Project-Directorの補佐を雇用することは困難と思う。但し要請のあった本件についてはJICAに伝えることを表明。

3) むすび

今回示されたタイ側の要請は既に1978年6月に準備された内容とほぼ同じであり、この要請案にもとずきタイ側は着々と看護研究やテキストの準備等に着手しており、早急にこのプロジェクトが開始されることを望んでいる。

長期的展望にたつた国家保健計画の推進、とくにPrimary Health Careの推進をかかげて看護婦のマンパワー計画をすゝめながら、看護婦の教育制度を高め、教育内容の改善に着手したことは、一見相反することのように思えるが、あえて入学定員をふやし、卒後教育の充実をはかりながらこの改革にふみきり、早くも第四次国家保健計画の目標を達成させている点、看護教育課長以下関係者の並々ならぬ努力の成果と思われる。

バガ課長をはじめNCDスタッフが大変精力的で能力の高いキャリアウーマンであることは、たとえば郊外への視察旅行中にみられたバガ課長、Missブーンブラコンの仕事に対する熱意、学校・病院関係者から払われている信頼等からもはかり知ることができる。また本チームの用意した質問紙の内容を直接の説明もつけずに適確に準備した担当者の能力の高さについても感心させられた。

タイ側要請の内容はいずれも1980年から開始された新しい4年と2年の教育プログラムのなお一層の開発推進にかかわるものであり、日本の行う技術協力の内容としては適当なものと思える。

なお、チームとしては次の諸点について若干のコメントを付したい。

- (1) 研修生の受入れ数、各 college 用の車輛等技術協力の枠をこえる要請もあったが、タイ側要請の理由も十分理解できるので可能な限り要請にこれえてほしいと思う。

たとえば職責上長期に職を離れられない研修生は短期の Observation の目的で来日することになるので若干の人数の増を考慮すること、あるいは車輛については少くともマハサラカン及び専門家活動の処点となる NCD には配置すること等である。

- (2) 新カリキュラムにそった教科書については既に 6 科目につき原稿のまとまった段階にあり、印刷製本を待つばかりである。既に新しい教育がスタートしており早急に活用すべきと思われるので、必要経費を技術協力の枠内で認めてほしいと思う。今后さらに具体的な学習指導書の作成や教科書の見直しが行われる予定であり、その折には専門家の協力できる分野もあると思われる。

- (3) A V aid , Textbook の作成等についてはタイ側で既に準備しているが、さらにこれから着手しようとしている看護教育研究等をふくめ、まだ十分な経験はないように思われる。タイ側には十分能力をもつスタッフはいると思われるので、日本からの財政的援助と日本で既にそれらの経験をもつ専門家の助言や協力はこのプロジェクトを大きく前進させるものと思われる。

- (4) 技術協力の内容はすべて長期継続的にすゝめられるべき性格のものであり、タイ側ではそれをうけとめる姿勢はあると思われる。

少くとも Project のつゞけられる 5 カ年間は日本からの援助も継続性のあるものでなければならぬ。そのため、たとえば日本側にタイプロジェクト推進専門委員会（仮称）などの組織をつくりタイ側と十分連携をとりながら両国の教育改善のために効果をあげようような国内体制をととのえることも必要と思われる。

タイの看護教育制度、学校組織等については日本も見習うべき点も多い。両国の看護教育における技術協力は単にタイ国看護教育改善のためでなく日本の看護教育改善にも役立つものと考えられる。

最後に短期間内に一応の目的を達成できたことはタイ側関係者及び日本大使館、JICA の協力によるものと感謝する次第である。

Schedule for Technical Assistance

Nursing Education Project

Nursing Colleges Division

Ministry of Public Health

Bangkok, Thailand

1. Research study: Design should commence from July 1980 to March 1981. Instrumentation, Data Collection, Analysis, Reports should start from April 1981 to March, 1983.

2. - a. Equipment and A.V. Center:
 - Master Plan should be 3 months.
 - Equipment: First lot should commence from December 1980 - July 1981, including buses. It should be two periods:
 - Delivery times and installation eight months.
 - November 1981 - June 1982
 - October 1982 - May 1983 or after
 - Expert for Hardware: Technical should commence after delivery of A.V. and instructional equipment for a duration of 3 years ending March 1984.
 - Expert for Software; (Pedagogical/Instructional) should commence immediately after installation of equipment in the first lot (that is in August 1981) to cover a 3 years period ending July 1984 (with a possibility of extension until January 1985).
 - Training:
 - Hardware (Maintenance and operation) should commence as soon as technical expert arrive (that is in April 1981) for a period of 6 months for first lot equipment. Training second and third lot equipment should commence as soon as installation start. The The training activities can be on going until expert departure.
 - Software: Before training activities start

a 6 months period should be allow for the expert to prepare material and getting acquainted with the Thai set up, training activities should commence in 1982 and should be be and on going process until the software expert depart.

- b. Teaching Method and Teaching Materials:

- The experts for development of textbooks for all subjects should arrive in October 1980 to allow for an 8 months period of preparation before the next school year begins in January 1981. These experts should stay until the second school year is completed. The activities should include the development of teaching material and program texts.
- Since textbooks are require for study while teaching material develop, these textbooks should be supply as soon as possible.
- The printing of programs instruction texts should commence as soon as manuscripts are available -- perhaps by mid 1982.

3. Assistant to Project Director:

As part of the local costs for seminars of senior nursing personnel (now estimated at 1.2 million Baht to be borned by Government of Japan), the Nursing Colleges Division would like to make use of this fund to hire a local expert on a part-time basis. The terms of reference (duties, qualifications, remuneration, etc.) of this assistant will be discussed.

Schedule for Technical Assistance
 Nursing Education Project
 Nursing Colleges Division

FY April-March

Project Item	1980			1981			1982			1983			1984											
	J	F	M	A	M	J	J	A	S	O	N	D	J	F	M	A	M	J	J	A	S	O	N	D
1. Research Study																								
2. a. Equipment & A-V Center																								
b. Teaching Method & Teaching Materials																								
3. Assistant to Project Director																								

Task	1980	1981	1982	1983	1984	1985
Design						
Instrumentation, Data Collection, Analysis, Reports						
Master Plan Delivery & (Expert)						
(buses, too) Installation						
Deliv. & Instl.						
Deliv. & Instl.						
Experts (hardware - technical)						
(hardware) Training						
Experts (software - pedagogical) Training						
Medical - Surgical and Pediatric						
Administration & textbooks						

Nursing Colleges Division
Ministry of Public Health
Bangkok

July 22, 1980

To: Mr. Yasuo Kitano, JICA

From: Paga Sriyuktasuth, NCD

Paga Sriyuktasuth

Subject: Draft Record of Discussions between the Japanese
Implementation Survey Team and the Authorities
Concerned of the Government of Thailand on the
Japanese Technical Cooperation for the Nursing Education Project.

We have the following comments to the draft Record of
Discussions:

1. The proposed itinerary of the Team is generally agreeable
to MOPH. However, we suggest that the signing date be moved forward
to August 5 or backward to August 1 due to other engagements.

2. Format and obligations:

2.1 We will have to consult DTEC concerning the format of
the Record of Discussions; experts' privileges, exemptions, benefits
and accommodations; and other legal matters.

2.2 Expenditures to be borne by the Thai Government may
impose difficulties during the period October 1980 - September 1981
because no budget has been requisitioned (normally in December of
each year). Thus, the cost of training for next year will necessarily
be borne 100% by GOJ. This problem may be coped with by restricting
the training activities to a lesser extent than following years.

3. Mutual Consultation:

We propose that names and addresses of Thai and Japanese
authorities be stipulated for the purpose of mutual consultation.

4. Coordinating Committee:

4.1 We propose Under-Secretary of State for Public Health

as Chairman of the Coordinating Committee.

4.2 We propose the following names as members of the Committee (Thai Side):

- (a) Project Director (Director of NCD)
- (b) Representative of DTEC
- (c) Representative of Budget Bureau

This matter may be finalized during the mission.

5. Substance of Record of Discussions:

5.1 Can we modify the phrase "... thus contributing to the development of primary health care...?"

What we actually mean is that this project will indirectly promote primary health care which is already supported by some other means.

5.2 Should we define category 4 in Annex II Japanese Experts such that the definition is flexible enough for us to hire a local expert/specialist for special purposes such as Assistant to Project Director to handle matters related to project implementation, monitoring and coordination.

SENIOR NURSE TRAINING PROGRAM (SNT.)
NURSING COLLEGE DIVISION
MINISTRY OF PUBLIC HEALTH BANGKOK, THAILAND

Code no.	Subject	Date	Budget
SNT.00	Clinical Teaching	7 April-27 July 1981	147,340.00 Baht
SNT.01	Emergency Care in Pediatric Patient	6 - 13 October 1981	44,000.00 "
SNT.02	Nursing care for the patient with toxaemia of pregnancy	2 - 8 February 1981	70,000.00 "
SNT.03	Clinical teaching in Psychiatric ward	20 - 27 October 1980	61,000.00 "
SNT.04	Nursing Role in Community Health Service	3 - 9 November 1980	64,000.00 "
SNT.05	Academic Meeting	17 - 21 November 1980	45,000.00 "
SNT.06	Principle of Applying Science in Nursing	16 - 22 February 1981	63,100.00 "
SNT.07	Nursing Care for Neurological patient	23 - 29 March 1981	50,000.00 "
SNT.08	Instructional program training	20 April - 1 May 1981	66,000.00 "
SNT.09	Instructional program training	6 - 10 April 1981	60,000.00 "
Total Budget			670,440.00 Baht

Training Course of Clinical Teaching

a. Objective

1. To prepare the staff nurses from provincial hospital to perform an activity as a clinical instructors.
2. To have those staff nurses get acquaintance with the curriculum, the method of teaching following and evaluation of student nurses performance.
3. To have more resources for the student nurses to be practicing
4. To gain more cooperative from the nursing service department hopefully.

b. Trainee : 50 staff nurses from provincial hospital that was selected to be the practical field for the student nurses.

c. Strategy

1. Lecture
2. Conference
3. Practicing
4. Field - trip

d. Place

Theory at Nursing College Division

Practice at 5 Colleges of Nursing (See enclosed sheet)

e. Time 7 April - 27 July 1981

Theory 8 weeks

Practice 8 weeks

f. Budget 147,340.00 baht

1. Cost of operation :

1.1 Lecturer fee and trainer fee	18,800.00	bath
1.2 Printed material	20,000.00	"
1.3 A.V. supply	5,000.00	"

2. Cost of traveling allowance :

2.1	Traveling fee for supervisors	27,540.00	baht
	(Including food, accomodation, transportation)		
2.2	Transportation fare for trainees		
	From hometown - Bangkok	19,000.00	"
	From Bangkok - Colleges of Nursing	19,000.00	"
	From Colleges of Nursing - Bangkok	19,000.00	"
	From Bangkok - Hometown	19,000.00	"
	Total	76,000.00	"

g. Expecting Outcome

1. Having quality clinical instructor in every provincial hospital where the student nurses will be perform their clinical practice

Supervision Program

Following Training Course of Clinical Teaching

Nursing Colleges Division

College	Province	Time of supervise		Pocket money	Traveling Allowance		Remark
		Yearly	Timely		Trans.Fare	Total pay	
Budhachinaraj	Pitsanulok	3	5 days	1500./1300.	2625.-	7425.-	only one supervisor for each visit.
Nakornrajsima	Nakornrajsima	3	5 days	1500./1260.	675.-	3435.-	
Prapok-Klaw	Janthaburi	3	5 days	1500./1260.	900.-	3640.-	
Song-Khla	Song-Khla	3	5 days	2000./1260.	4000.-	7260.-	
Saphasitthiprasongk	Ubonrajathani	3	5 days	1500./1260.	3000.-	5760.-	
						27540.-/ year	

Training Course of Clinical Teaching is one of the policy of Man - Power requirement of nursing personnel.

Inservice Training

Subject Title "Emergency Care in Pediatric Patient"

a. Objective

1. To review the knowledge.
2. To exchange an idea and experience.
3. To encourage the improvement of teaching method.

b. Participants

- | | |
|---|----|
| 1. Pediatrics instructor from Colleges of Nursing | 30 |
| 2. An expertis and representative from Military's
College of Nursing | 6 |
| 3. Representative from Nursing College Division | 3 |
| Total | 39 |

c. Strategy

1. Lecture
2. Panel discussion
3. Work shop

d. Place

Military's College of Nursing , Bangkok

e. Date 6 - 13 October 1980

f. Budget 44,000.00 Bahts.

1. Cost of operation

- | | | |
|------------------------|-----------|-------|
| 1.1 Lecturer fee | 4,000.00 | bahts |
| 1.2 Printed material | 20,000.00 | " |
| 2. Transportation fare | 20,000.00 | " |

g. Expecting Outcome

1. Having an up to date personnel.
2. Well cooperation between Pediatric's Instructors.

Subject Title " Nursing Care for Patient with Toxaemia of Pregnancy "

a. Objective

1. To inform of nursing care in term of team approach
2. To confine the position of obstetric nurse in patient with toxaemia of pregnancy condition

b. Participant

1. Obstetrical nursing instructors from
17 colleges of nursing 34
 2. An expertist 10
 3. Representative from Nursing College Division 2
- Total 46

c. Strategy

1. Lecture
2. Seminar
3. Work shop

d. Place Swanpracharuk College of Nursing, Nakornswan province

e. Date 2 - 8 February 1981

f. Budget

1. Operation of meeting 25,000.00 baht
 2. Expertist accommodation 15,000.00 "
 3. Transportation 30,000.00 "
- Total 70,000.00 baht

g. Expecting Outcome

Having standard nursing care for toxaemia of pregnancy patient

Subject title " Clinical teaching in Psychiatric Ward "

Objective

1. To revive the knowledge of Psychiatric Nursing.
2. To exchange an idea and share of their experience.
3. To confine the method of teaching in Psychiatric ward.

Participants

1. Psychiatric's instructors from the Colleges of Nursing	34
2. Representative from Nursing Colleges Division	2
3. Psychiatrist, Psychiatric Nurses, Psychologist	6
Total	42

Strategy

1. Lecture
2. Panel discussion
3. Work shop

Place Lampang College of Nursing, Lampang provincea

Date 20 - 27 October 1980

Budget

1. Cost of operation	23,000.00 baht
2. Cost of traveling	
- Traveling allowance for Lecturers	10,000.00 "
- Transportation fee for the participants	28,000.00 "
Total	61,000.00 Baht

Expecting Outcome

Having an up to date and active Psychiatric nursing's instructors.

Subject Title "Nursing Role in Community Health Service"

a. Objective

1. To revive the knowledge
2. To exchange an idea and experience
3. To confine the role of community nurse
4. To work on rotation plan and the area of practice

b. Participant

1. Community Nursing's Instructors 30
2. Representative from Nursing College Division 2
3. An expertist (local 5 / Bangkok 5) 10

c. Strategy

1. Lecture
2. Seminar
3. Work shop

d. Place

Nakornrajsima College , Nakornrajsima province

e. Date 3 - 9 November 1980

f. Budget

Operation	25,000.00	bahts
Expertist's accommodation	15,000.00	"
Transportation fare	24,000.00	"
Total	64,000.00	"

g. Expecting Outcome

1. An up to date personnel .
2. Well organized and appropriate rotation plan for student nurse.

Academic Meeting

Objective

1. To exchange an idea and share of their experience.
2. To revive of the knowledge.
3. To plan of producing educational media.
4. To revise of course outline, textbook, and other educational media as if necessary.

Participants

1. Directors of Colleges of Nursing
2. Academic heads from 17 Colleges of Nursing
3. Representative from Nursing College Division
4. An Expertists

Strategy

1. Panel discussion
2. Work shop

Place Nursing College Division, Bangkok

Date 17 - 21 November 1980

Budget

1. Cost of operation	25,000.00 Baht
2. Cost of traveling for participants	20,000.00 "
Total	45,000.00 Baht

Expecting Outcome

1. Practical system of educational program.
2. Well cooperative from 17 Colleges of Nursing.
3. An up to date course outline, textbooks, and an educational media.

Subject Title "Principle of Applying Science in Nursing"

a. Objective

1. To inform the technology of applying science in nursing
2. To exchange an idea and experience of teaching technique
3. To prepare of instructional program's working group

b. Participant

1. Fundamental Nursing's instructor from 17 Colleges
of Nursing 34
2. Representative from difference colleges 4
3. Representative from Nursing College Division 2
4. An expertist 8

c. Strategy

1. Lecture
2. Seminar
3. work shop

d. Place Pudhachinaraj College of Nursing, Pitsanulok province

e. Date 16 - 22 February 1981

f. Budget

1. Cost of operation	25,000.00	baht
2. Lecturer fee & accommodation	9,000.00	"
3. Transportation fee for participants	29,100.00	"
Total	63,100.00	"

g. Expecting Outcome

1. An up to data competency personnels
2. A well prepare working group for instructional program

Subject Title "Nursing Care for Neurological Patient"

a. Objective

1. To instruct new technology of neurological patient's care
2. To exchange an idea and experience
3. To prepare of instructional program's working group.

b. Participant

1. Med - Surg Nursing's Instructors
from 17 colleges of nursing 34
 2. An expertist 10
 3. Representative from Nursing College Division 3
- Total 47

c. Strategy

1. Lecture
2. Seminar
3. Work shop

d. Place Bangkok College of Nursing, Bangkok.

e. Date 23 - 29 March 1981

f. Budget

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. Operation | 30,000.00 baht |
| 2. Transportation | 20,000.00 " |
| Total | 50,000.00 " |

g. Expecting Outcome

1. Having the competency clinical instructors of neurological patient.
2. Having an active instructor who ready to work on instructional program .

INSTRUCTIONAL PROGRAM TRAINING

Objective

1. To inform of instructional program in the point of utilization and the process of producing.
2. To select the topic of producing instructional program .
3. To practice in operation of producing instructional program.

Participants

1. A group of Med.-Surg.Nursing's instructors
from 17 Colleges of Nursing 30
2. An experts 6
3. Representative from Nursing College Division 2

Strategy

1. Lecture
2. Work shop

Place Surajathani College of Nursing , Surajathani province.

Date 20 April 1981 - 1 May 1981

Budget

1. Cost of operation	26,000.00 Baht
2. Lecturer's traveling fee & accommodation	10,000.00 "
3. Transportation fare for the participants	30,000.00 "
Total	66,000.00 Baht

Expecting Outcome

Having at least 4 titles draft of instructional program under the subject of Med,- Surg. Nursing.

INSTRUCTIONAL PROGRAM TRAINING

Objective

1. To get an idea of instructional program's producing and their utilization.
2. To select the topic of producing instructional program.

Participants

1. A group of Fundamental Nursing's instructors
from the Colleges of Nursing 30
2. Lecturer 6
3. Representative from Nursing College Division 2

Strategy

1. Lecture
2. Work shop

Place Prapok-Klow College of Nursing, Janthaburi province

Date 6 - 10 April 1981

Budget

1. Cost of operation	25,000.00 Baht
2. Cost of traveling	
- Traveling fee for lecturer	10,000.00 "
- Transportation fee for the participants	25,000.00 "
Total	60,000.00 Baht

Expecting Outcome

Having at least 2 titles draft of instructional program under the subject Fundamental Nursing.

Ministry of Public Health Nursing Education,
Training Program
And
Nursing Personnel Development
Nursing Colleges Division,
Office of the Under-Secretary of State for Public Health
Ministry of Public Health
Bangkok, Thailand

I. Background:

It has been the policy of the Ministry of Public Health to provide nursing education to meet the need for nursing personnel both in quantity and quality. The first college of nursing was established in 1949, currently called the Bangkok College of Nursing. In later years several colleges of nursing and schools of practical nursing were opened in other provinces to provide adequate number of nurses and practical nurses required all over the country. From 1949 until the period of the Fourth National Social and Economic Development Plan, a total of 34 years, there have been 10 colleges established with a total number of 8,266 graduates, and 7 schools of practical nurses, which have turned out a total of 10,032 graduates.

II. Objectives of the Nursing Education and Training Program:

- 2.1 To expand nursing education and training.
- 2.2 To improve the quality and suitable distribution of nursing man-power.
- 2.3 To develop professionalism of nursing by providing education and training opportunities for career advancement.

III. Phase I of the Nurse Education and Training Program (1977 - 1979):

3.1 Demand and supply of nursing man-power. The demand for service nurses and nursing instructors for the entire period of the Fourth National Plan (1977-1981) has been as follows:

Nursing Services

Professional Nurses (147 credits)	3400
Practical Nurses (90 credits)	4240
Total	<u>7640</u>

Nurse Education (Instructors)

Diploma (36 credits)	300
Degree (72 credits)	400
Total	<u>700</u>

In comparison, the Nursing Education and Training Program of Ministry of Public Health during the period 1977 - 1979, turned out the following numbers of graduates:

	1977 - 1979	1977 - 1979
	<u>Expected Graduates</u>	<u>Graduates</u>
<u>Service Nurses</u>		
Professional Nurses	1100	1014
Practical Nurses	2430	2256
Practical Nurses (Accelerated program)	2000	2062
Total	<u>5530</u>	<u>5332</u>
<u>Nurse Instructors</u>		
Diploma	150	133
Degree	240	120
Total	<u>390</u>	<u>253</u>

3.2 Action Taken During Phase I:

3.2.1 Increase of enrolments in colleges of nursing and practical nursing, with due consideration to quality improvement.

3.2.2 Increase of nursing instructor education in line with 3.2.1

3.2.3 Curriculum improvement, including improvement of instruction and training at all levels of nursing education.

3.2.4 Improvement of the Audio-Visual Aid Center to provide services for teaching-learning activities in nursing education.

3.2.5 Conversion of two practical nursing schools into colleges of nursing, i.e. Saraburi and Chonburi, enabling them to increase enrolments by 150 per year.

3.2.6 Commencement of new curriculum for practical nursing in 1980 (M.S. 5 + two year program).

3.2.7 Construction of new campuses, i.e.

1977 Lampang College of Nursing, originally with regular budget and in 1979 with additional assistance from the Population Project, to accommodate 100 nursing students annually.

1978 Nakorn Sithammarat, to accommodate 150 practical nursing students annually.

1979 Two practical nursing schools in Payao, and Prabuddha-Bat Saraburi, each to have a capacity of 150 students annually.

The latter three campuses are included in the Population Project as a part of the Fourth National Economic and Social Development Plan, and each campus admits 75 students bi-annually for a total of 150 students annually. However, construction of these schools fell behind the target dates, and action was taken to increase the capacities of existing colleges to meet the quality and quantity requirements set forth in the Fourth Plan.

IV. Phase II, Second Half of Fourth Plan and Entire Fifth Plan, 1980 - 1986:

4.1 Production Targets.

	<u>1980 - 1981</u>	<u>1982 - 1986</u>
<u>Nursing Services</u>		
Degree Program (147 credits)	2250	6750
Diploma Program (80 credits)	1050	8500
Diploma Program (78 credits) (Temporary)	500	1250
Practical Program (90 credits)	1020	-
Total	<u>4820</u>	<u>16500</u>

1980 - 1981

1982 - 1986

Nurse Instructors

Clinical (22 credits)	100	700
Diploma (36 credits)	100	250
Degree (72 credits)	210	750
Graduate Diploma (36 credits) -		125
Total	<u>410</u>	<u>1825</u>

V. Nursing Education Program:

- 5.1 Degree program, 4 years from senior high school, 147 credits.
- 5.2 Diploma, 2 years from senior high school, 80 credits.
- 5.3 Diploma (Temporary), 2 years from practical or midwife program.
- 5.4 Practical nursing program, 1½ years from junior high school, discontinued in 1980.
- 5.5 Intensive course for clinical instructors, 4 months, 22 credits from 4 - year diploma program.
- 5.6 Nursing instructors program, 1 year, 36 credits, from 4 - year diploma program.
- 5.7 Under-graduate programs:
 - 2 years from diploma program, 72 credits
 - 1 to 1½ years from nurse instructor program and clinical instructor program.
- 5.8 Graduate Diploma in Nursing Education Administration, 36 credits, for holders of Master's degree of nursing or other equivalent program, to commence in 1982 if feasible.
- 5.9 Continued program leading to degree equivalent, 19 credits, 6 months for graduates of phased out 3½ years program from M.S. 5
- 5.10 Basic Medical Care, 2 months, for nurses in service.
- 5.11 Midwifery, 6 months, for practical nurses.
- 5.12 Rural health personnel program, 4 months for midwives and practical nurses.

<u>Program</u>	<u>Credits</u>	<u>Years of study</u>	<u>Requirements</u>
1. Degree Equivalent	147	4	M.S. 5
2. Diploma	80	2	M.S. 5
3. Diploma (Temporary)	78	2	Practical or Midwife (discon- -tinued)
4. Practical Nurse	90	1½	M.S. 3 (discon- -tinued in 1979)
5. Intensive Program for Clinical Instructors	22	4 mos.	4 - year diploma
6. Nursing Instructors	36	1	4 - year diploma
7. Bachelor of Education (Nursing)	72	2	4 - year diploma
		1 - 1½	Nursing Instructors or Clinical - Instructors
8. Graduate diploma in Nursing Education Administration	36	1 - 1½	Degree Equivalent
9. Continuing Program leading to degree equivalent	19	6 mos.	3½ years diploma from M.S. 5 (discontinued)
10. Basic Medical Care		2 mos.	In-service nurses or nursing instruc- tors
11. Midwifery for Practical Nurse	20	6 mos.	Practical nurse
12. Basic Medical Care		4 mos.	Practical Nurse, midwife or junior sanitarian.

VI. Number of Nurse Instructors for the Period 1982 - 1986

Requirements	953
Actual number	495
Balance to increase	458

VII. Cooperation and Financial Assistance:

7.1 Assistance from external sources

7.1.1 WHO provides fellowships

7.1.2 UNICEF provides educational equipment

7.1.3 Population Project provides funds for construction of classrooms, furniture and equipment of 3 practical nursing schools, including additional classroom construction at Lampang College of Nursing.

* 7.1.4 Government of Japan provides funds for construction of facilities in Mahasarakam, and educational equipment for Mahasarakam, Saraburi and Nakorn Ratchasima colleges. (See attachment)

7.2 Cooperation from government agencies

7.2.1 Several government offices cooperate in the teaching - learning programs, including provision of practical experience to students.

7.2.2 Some universities grant quotas to nurse instructors for under-graduate and graduate studies.

VIII. Expenditures:

	<u>1980 - 1981</u>	<u>1982 - 1986</u>
8.1 Improvement of current programs	257, 489,800	1,159,974,700
8.2 Expansion and addition of new programs, i.e. Chaiyaphoom and Mahasarakam	39,697,875	69,677,465
8.3 Professional training and nursing education	2,751,840	18,972,400
Total	<u>299,939,515</u>	<u>1,248,624,565</u>

VIII. Targets for Fiscal Year 1981:

9.1 New entrants, current enrolments, and expected numbers of graduates

	<u>New Entrants</u>	<u>Current Enrolments</u>	<u>New Graduates</u>
<u>Nursing Services</u>			
Degree Equivalent	1280	4445	850
Diploma (2 groups)	1500	1785	-
Diploma (Temporary)	250	2430	-
Continuing Program	175	175	175
Practical Nurse and Midwife	-	-	695 to phase out
Midwifery for Practical Nurses	100	100	100
Basic Medical Care for H.P.	347	347	347
Basic Medical Care for N.	-	-	-
Total	<u>3652</u>	<u>7352</u>	<u>2067</u>

Nurse Instructors

Degree Equivalent	150	210	80
Diploma	50	50	50
Clinical Instructors	50	50	50
Total	<u>250</u>	<u>310</u>	<u>180</u>

9.2 Budgets requested for FY 1981:

Total budget requested	177,511,635
Budget from Population Project	9,408,075
Total	<u>186,919,710</u>

9.3 Additional budgets required for FY 1980 and FY 1981:

9.3.1 Clinical Instructors (22 credits)	1,055,000
9.3.2 Continuing program (19 credits)	780,100
9.3.3 Midwifery for practical nurse (6 mos.)	75,000
9.3.4 Workshops for college Administrators in coordination of practical nursing program	100,000
9.3.5 Accelerated diploma program (80 credits for M.S. 5 graduates, two-year non-residents)	2,451,200
Total	<u>4,461,200</u>

Educational Institute
Curriculum
of
Nursing and Midwifery
Nursing College Division
Office of the Under-Secretary of State
Ministry of Public Health

1. Bangkok Nursing College, Bangkok
2. Buddhachinaraj Nursing College, Phitsanuloke Province
3. Nakornrajasima Nursing College, Nakornrajsima Province
4. Sappasit-thiprasong Nursing College, Ubonrajathani Province
5. Pra-Pok-kloa Nursing College, Chantaburi Province
6. Songkhla Nursing College, Songkhla Province
7. Sawanpracharuk Nursing College, Nakhon- Sawan Province
8. Chonburi Nursing College, Chonburi Province
9. Saraburi Nursing College, Saraburi Province
10. Lampang Nursing College, Lampang Province
11. Narathiwad Practical Nursing and Midwifery School, Narathiwad Province
12. Surajthani Practical Nursing and Midwifery School, Surajthani Province
13. Surin Practical Nursing and Midwifery School, Surin Province
14. Rajaburi Practical Nursing and Midwifery School, Rajaburi Province
15. Uttaradit Practical Nursing and Midwifery School, Uttaradit Province
16. Udonrthani Practical Nursing and Midwifery School, Udonrthani Province
17. Chainart Practical Nursing and Midwifery School, Chinart Province

Curriculum
of
Diploma in Nursing and Midwifery
(4 years programme)

Philosophy

Nursing College Division, Ministry of Public Health believed in that those professional nurse who will give a higher quality and effectiveness service to the society must have a board education both in general and professional knowledge in order to be able to responsibility in physical and mental health. With the knowledge of health care in promotion, prevention, restoration, rehabilitation and maintaining in good health. They must be able to analysis and diagnosis of nursing problems, and also curing some common disease. Besides that professional nurse must be qualify as a good citizen, behave in moral principles and ethics in profession.

Objectives

Those who are graduated from the curriculum of Nursing and Midwifery must be :-

1. Able to apply scientific knowledge in relation to an appropriate nursing care both in the institute and community.
2. Able to analysis and diagnosis of nursing problems.
3. Able to give an appropriate and effective nursing care according to the needs of the individual.
4. Able to make proper dicisions in nursing profession and living society.
5. Able to give health care in promotion, prevention, restoration, rehabilitation and maintaining in good physical and mental health.
6. Able to perform works and activities with careful, flexible and able to foresæ future events.
7. Reliable in giving the nursing service within the limitation given.
8. Able to communicate and co-operate well with those who are in the nursing profession and other personnel.
9. Adapt themselves to the new knowledge and have initiative and creative thinking.
10. Believe in the regime of Democracy, morality as good citizen and failth to the professional's ethics.

Educational System

The grade point average and semester credit system is used to evaluate the academic studying and performance. The number of credit is required for graduation from Diploma in Nursing and Midwifery 151 credits, 4 years programme of study.

The academic year is divided into two normal semester, approximately 16 weeks per semester, additional one week examination and one summer approximately 8 weeks, with one week examination addition. There are 4 weeks vacation per year.

First semester : Started June - September
Second semester : Started October - January
Summer semester : Started February - March

The semester credit system

Theory one credit means one lecture hour per week at normal semester or total 16 hours per credit.

Laboratory one credit means 2 laboratory study hours at normal semester or total 32 laboratory study hours per credit

Practice one credit means 4-6 practice hours at normal semester or total 64-96 hours per credit

In the summer session, the study hours must be twice of normal semester

The Grade Point Average System

The result of examination and clinical practice in each area will be evaluate to grade point as follows :-

Grade point	Meaning	Value
A	Excellent	4
B	Good	3
C	Fair	2
D	Poor	1
F	Failure	0
E	Condition (a chance to make re-examination)	
I	Incomplete	

Summary of Courses

Total credits requirement	151	credits	
General Education	69	"	(45.7 %)
Professional Education	76	"	(50.3 %)
Elective	6	"	(4 %)

General Education 69 credits

Hour/week

Theory/Labs or Practice/credits

1. Social Science 15 credits

Psychology I	2-0-2
Psychology II	2-0-2
Psychology III	3-0-3
Sociology and Social Problems I	2-0-2
Sociology and Social Problems II	1-0-1
Applied Economics	2-0-2
Civil Rules and Regulation	1-0-1
Physical Education	0-4-2

2. Humanities 10 credits

Communication	2-0-2
Ethics	2-0-2
Introduction to Philosophy	2-0-2
Thai Culture	2-0-2
Aesthetics	1-2-2

3. Language 8 credits

English I	2-0-2
English II	2-0-2
Thai I	2-0-2
Thai II	2-0-2

4. Science and Mathematics 36 credits

Micro-Parasitology	2-4-4
Anatomy & Physiology I	3-2-4
Anatomy & Physiology II	2-2-3
Chemistry in Nursing	2-2-3
Biochemistry	2-2-3
Nutrition	1-2-2
Pharmacology I	1-2-2
Pharmacology II	1-2-2

Patho-physiology	2-2-3
Pathology	2-2-3
Mathematics	2-0-2
Bio-statistics	2-0-2
Physics in Nursing	2-2-3

Professional Education 76 credits

Nursing Development	2-0-2
Principles of Nursing	4-16-8
Nutrition in Health and Diseases	1-4-2
Medical Nursing I	3-8-5
Medical Nursing II	1-4-2
Surgical Nursing I	2-4-3
Surgical Nursing II	1-4-2
Pediatric Nursing I	2-4-3
Pediatric Nursing II	1-8-3
Obstetric and Gynaecological Nursing I	5-20-10
Obstetric and Gynaecological Nursing II	4-24-10
Public Health Nursing I	2- 4-3
Public Health Nursing II	2- 8-4
Psychiatric Nursing I	2-0-2
Psychiatric Nursing II	2-6-4
Basic Medical Care I	2-8-4
Basic Medical Care II	1-8-3
General Administration	1-4-2
Nursing Administration	1-4-2
Nursing Trends	2-0-2

Elective 6 credits

Educational Technology	2-0-2
Learning and Teaching Media	2-0-2
Evaluation	2-0-2
Logic	2-0-2
Thai Government and Politics	2-0-2
Using The Library	1-0-1
Nursing Seminar	2-0-2
Introduction to Research	2-0-2

JICA